

震災復興祈願 ～日本に元気を取り戻そう～



7月16日・17日に行われた本庄祇園まつりと、7月17日に行われたこだま夏まつり。東日本大震災後の日本の復興を願い、猛暑の中、活気と興奮を呼ぶ歴史と伝統のある熱い祭りの健在ぶりを示しました。



やったぞ! なでしこジャパン世界一 必勝だるま 本領発揮

サッカー女子ワールドカップドイツ大会を控えた6月13日、秋平小学校応援団は校庭の芝生化でお世話になった縁で、東京都文京区の勲日本サッカー協会を訪問し、「祈 世界制覇なでしこ JAPAN」と書いた日本神社の必勝だるまを寄贈しました。

7月18日の決勝で、なでしこジャパンは初優勝し、文字どおり『世界制覇』を果たしました。



◀ なでしこジャパン代表チーム部湯川和之部長代理(右)に必勝だるまを渡す学校応援推進委員の立花勲さん(左)

あじさいの小路 ～彩の国2010景観賞受賞記念碑除幕式～

東小平の地に咲き誇る約6千株のあじさい。あじさいの小路保存会により大切に育まれ、「遅咲きあじさい」として注目されています。

このたび、第24回彩の国2010景観賞「心にうるおい部門」を受賞し、7月10日に記念式典及び記念碑除幕式が行われました。



被災地に本庄の野菜を届けようプロジェクト

慢性的に生鮮食品が不足している被災地へ新鮮な野菜を届けるためのプロジェクトが発足し、市内の農家の人たちの協力により、タマネギやキュウリ、キャベツなど2トントラック1台分を、6月24日に宮城県亘理町へ届けました。



埼玉一翁・夢プロジェクト

～東日本大震災の被災地の学校図書館を一杯にしよう～



7月9日、本庄総合公園でこだま青年会議所が中心になり行われたプロジェクトで、被災地の学校図書館に贈る新しい本の寄付を募りました。予想をはるかに超えた4万冊が集まり、第一弾として集まった図書のうち6千冊を、福島県いわき市の16校に寄贈しました。

祝 百 歳



めでたく100歳を迎えられた前原1丁目にお住まいの石原丈夫さん（明治44年6月16日生まれ）を市長が訪問し、お祝いの「寿状」を手渡しました。



秋の運動会が楽しみ！

～仁手小校庭芝生化～



6月25日、児童や保護者、市民ボランティアなど約200人が参加し、(財)日本サッカー協会から提供された約1万株の芝生の苗の植え付けが行われました。

暑さなんかに負けないぞ！

7月8日に藤田保育所で「夕涼み会」が行われました。暑さをものともせず、元気いっぱいの子どもたちが、手作りのおみこしや盆踊りを楽しみました。



忘れないで！

非核と平和を願う心

～8月6日は広島・9日は長崎の平和記念日～

市では、平成18年10月22日に『非核平和都市宣言』を行い、核兵器の廃絶を訴えています。

被爆の実相や平和の尊さをさらに広く伝えるため、7月6日から13日まで、市役所市民ホールで非核平和パネル展を行いました。

